

GOVERNOR'S

Monthly Letter VOL.4

2011
October

ガバナー
月信

10

Rotary International
District 2800
2011-2012



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



国際ロータリー第2800地区【2011-2012年度】

ガバナー 細谷 伸夫 RI会長 カルヤン・バネルジー

RI会長エレクト 田中 作次 RI理事 近藤 雅臣

家族 —子と親の時間と会話を増やそう—



2011-2012年度
国際ロータリー
第2800地区

ガバナー

細谷 伸夫
(山形西RC)

バネルジーR I 会長はR I 強調事項の一つとして「家族」を掲げました。

世界の平和は家族の平和より実現される。それ故ロータリーの活動の中で家族の平和を求めることは最も重要な事項であるといっているのです。バネルジー会長の精神的バックボーンをなすマザーテレサは、「家族は温かく人を包み込むもの、外に行って帰ってきて、ふっと安らぎを感じ、『やっぱり、我が家が一番いいな』と思うものである。そこには自分が愛し、自分を愛してくれる人がいるからです。(中井俊巳、マザーテレサ、愛の花束)」と説いています。家庭には互いに思いやり、尊敬し合い、我が儘をそのまま受け止めてくれる家族がおり、くつろぐことのできる生活があります。そしてそこから家族を互いに愛し合う家族愛が生まれます。家族に愛が生まれれば家庭に平和が訪れ、やがて地域に、世界に広がり、世界の平和を創るのです。

子供はいつもそばに安心できる親がいれば、のびのびと心豊かに思い切って生きていくことができるのです。企業戦士といわれてた親達も、不況に苦しむ親達も、疲れを癒してくれる配偶者や子供がいる家庭があるからがんばれるのです。自分は一人ではないと感じることが生きる糧となるのです。たとえ空間的に離れていても子供や親の心の中に、その安心感が存在するならば同様に生きていけるのです。

このように家庭は平和にとって重要な役割を果たしますが、その前提として物理的な「家」という問題があります。バネルジーR I 会長は「同じ人間である人々に希望と尊厳と自信をもたらすには、住む家を提供するのが一番の方法だと信じるようになりました。家族は家から始まります。一つ屋根の下に

暮らし、支え合い、助け合い、運命を分かち合うのが家族です。家族が強くなるためには、まず、しっかりした安全な家がなければなりません。」と語っています。私は2011年国際協議会でこれを聞いたとき、日本の事情を考えれば「家」とは物理的な家ではなく、精神的な「家」であろうと考えました。しかしこの度の東日本大震災で多くの人が家を失いました。その結果人々の家への願望の強さ、家族と一緒に住むことを望んでいること、土台しかない家という場所が家族の精神的支えになっていることなど、家族にとって家を持つことの意義をまざまざと見つけられました。住んでいた家を失うことは自分が生きてきた基盤を失うことであり、自分の成り立ってきた根源を失うこと、自分の人生を失うことのように感じたのでしょう。それだけ物理的な家の存在は大きいものだと感じました。われわれロータリアンは家を失ったこと、家を失った人の痛みを理解しなければなりません。

しかしたとえ物理的な家が充足されたとしても、平和な家庭は近代化という名の過度に発達した資本主義社会と機械文明、合理主義、そして物質主義や拝金主義により押しつぶされています。戦後の経済繁栄は多くの豊かさをもたらしましたが、人々は進歩の名において人を物のようにみなし、他を蹴落とし、その地位に就こうと悪知恵を働かせました。家庭はそのために利用され、親は子供と共に過ごす時間を失いました。過度の機械化、特に自動販売機や自動サービス機の氾濫は、会話による取引、サービスにおける会話を放逐し、同時に生きた相手に対する感謝の言葉を忘れさせました。情報もテレビやインターネットなど機械により一方的に与えられることで満足し、生の人間とのコミュニケーションを必要としなくなりました。人は集団でしか生きられない弱い動物なのに、言葉を失い、結ばれることが困難になりました。この人間生存のための基本的能力を失った人々では家庭は成り立たず、崩壊を免れないのです。マザーテレサが言っています、「皆が忙しさに追われ、子が親と過ごす時間、親が子と過ごす時間がほとんどありません。世界平和の崩壊は、まず家庭から始まるのです」。

ロータリーに求められるのは、家庭に思いやりの心を充たすことです。家庭の平和を構築することです。それは自分自身の家庭だけでなく、他のロータリアンや、世界中の地域社会の家庭が平和なものとなるよう手を差し伸べることです。家族の絆が深ま

れば地域全体の強化に繋がり、究極的には世界をよりよくすることになるでしょう。ロータリーの奉仕の理想は思いやりの心であり、思いやりの心を自分に、家庭に、地域に、世界に育て、広めていきたいものです。

東日本大震災復興支援金の取扱いについて 第2回復興支援委員会会議より

ガバナー 細谷 伸夫

1. 被災地の現状情報収集活動

委員会の塚原委員長と守谷久夫委員、武田元裕委員が、それぞれ手分けをして宮城県、岩手県の現地に赴き、現状情報を収集した。第2530地区の福島県は、福島第一原発問題で現状情報収集は現在困難であるとの同地区ガバナーからの回答により、調査はしなかった。

その報告に基づき、次の事項を決定した。

2. 塚原年度にご寄付頂き、ガバナー会に託した当地区の義援金7,826,250円の取扱いについて。

当地区ではこの度、ガバナー会にて既に被災地に配分した見舞金(合計1億2,300万円)を差し引いた(当地区按分918,833円)残6,907,417円を返還して頂きますよう請求し、9月20日に当地区に払戻されました。

3. 払戻金の使途

塚原年度の地区会員の貴重な義援金は、早く現金を被災地にとの寄附時の会員の意思を重視し、払戻金の端数に地区の災害特別会計より金92,583円を取り崩して加算し、金700万円としてR I 2520地区へ現金にて義援することと致しました。

本来義援金は2520地区、2530地区へ按分すべきですが、福島2530地区には先にマッチンググラントにて800万円程を義援していること、2530地区は原発事故問題で被災地現状情報収集が出来なかったことから、この度はR I 2520地区に対するものと致しました。

4. 今年度一人5,000円で御協力頂きました復興資金の取扱いについて。

ロータリーはクラブが基本であり、地区は支援する立場でありますので、クラブ活性化のためにも、原則的に各クラブの震災復興のための社会奉仕活動に充てていく。また、2530地区で被災状況把握がなされた時点で、2530地区を応援する。

5. 地区大会時に被災地の産物を直売する復興市を設け、被災地の産業活性化のために支援をすることとした。

◎東日本震災復興支援委員会現地視察報告

1. 訪問先

仙台市 2520地区 菅原一博ガバナー
桑原茂ロータリーコーディネーター
盛岡市 2520地区 植山直樹直前ガバナー

2. 訪問日時 2011年8月30日、8月31日

3. 訪問委員 塚原初男直前ガバナー、 守屋文夫ガバナー補佐、武田元裕委員

※現在消滅しかかっているロータリークラブがあり、1年くらい休会して再起を図る資金に出来ないか。(消滅すると再起が難しい)

※被災した小学校へ校長が自由裁量で使えるお金(一校50,000円～100,000円位)を贈れないか。調査が大変なので地区の教育委員会にお願いしてはどうか。

※国・県市町村・ロータリーと支援を区別し、支援する内容を精査して、ロータリーで出来る支援をする。

※桑原茂パストガバナーがブログを立ち上げているが、多くの復興支援の願いが来ている。中には保育園の園児送迎用のマイクロバスと園児が津波で流され、送迎できずに困っています、中古のマイクロバスを2台お願いできませんか、又、地震で沈下した岸壁に土嚢を積んで護岸するのに必要な中古のフォークリフトが欲しい、等、色々の支援要請が来ている。

※物品よりも、出来るだけ被災地で自由に使えるお金がよい。

※地区大会等、何かの機会に岩手県・宮城県の被災地の物品、海産物など復興市(福幸市)のようなイベントを開催して欲しい。

※被災状況 26クラブ被災。17名の死者・行方不明者。467戸の自宅全・半壊。601の会社全・半壊。

※大槌ロータリークラブは壊滅的被害。消滅するのではと心配している。会員14名中、死者・行方不明3名、会員自宅全壊8戸、会社全壊6社。

米山奨学会セミナー報告



米山奨学委員会
委員長

小嶋 信一
(山形RC)

本年度の2800地区米山セミナーは、2011年8月20日(土)12時30分より、山形市パレスグランデールにおいて行われました。

地区役員からは、細谷伸夫ガバナー、塚原初男直前ガバナー、野々村政昭米山奨学委員会カウンセラー・パストガバナー、藤川亨胤パストガバナー、佐藤豊彦パストガバナー、和田廣ガバナーエレクト、その他多数のご出席を頂きました。出席者数は、地区役員、各クラブ会長、幹事、米山奨学委員長、奨学生を含めて110名でした。

セレモニーの後、新DVD「心つないで、世界へ」を上映、その中で山形北クラブのモンゴルへの支援が紹介されていて、2800地区のメンバーにとっては米山奨学制度が改めて身近なものに感じることが出来たと思います。

講演の部は奨学生にスピーチをしてもらいました。現況の報告、出身国のPR、日本で生活

して思うこと、奨学生として目指していること、等々、奨学生一人ひとりの思いを語っていただきました。

「自分の国で仕事をしていたときは、みんな自分のためだけに働いていたが、日本に来て知ったことは仕事は自分の為だけでなく、会社のため、社会のためにすることを知った。」

「なぜ山形にいるのかと良く聞かれるが、その答えは山形が好きだから。例会へ参加して感じたのは、社会のため、世界平和のために人生をいきてゆくことを知った。金のためでない人生のビジョンを持つことが出来た。」

「日本でショッピングすると、MADE IN CHINAがとても多い。中国製のものが商品性を持っていると評価されていることでありうれしい。」

「将来母国と日本の架け橋となって国際社会で活躍する夢を持って日本に留学した。日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献できる人になることを目指している。」

セミナーに引き続いて第三回学友会総会が行われました。和気あいあいの中で懇親を深めることが出来ました。2月の多文化交流コンサートはとても素晴らしいものでした。今期も尤会長を中心に有意義な活動になるよう支援して行きたいと思います。学友会の事業に対して地区内各クラブの皆さんのご協力をお願いいたします。



山形米山学友会 総会交流会



吉村県知事・市川山形市長 メディアタワー 表敬訪問

去る8月24日、細谷ガバナー、第5ブロック本多ガバナー補佐、坂部ガバナー補佐を始め、市内ロータリークラブ会長と共に表敬訪問を行いました。



酒田中央RC 「創立25周年記念事業並びに式典について」報告

創立25周年記念事業実行委員長 上林 直樹

昨年4月規定審議会で、新世代奉仕が第5の奉仕と決定され、地区組織に新世代奉仕委員会が設立されました。当クラブでは、毎年社会奉仕委員会が中心になり5月19日・20日の両日酒田まつりに於いて、社会福祉施設を7ヶ所程「酒田ばやし」と「酒田きやり」で慰問演奏を行って来ましたが、今年は25周年の記念事業として新世代奉仕委員会と社会奉仕委員会が合同で、山形県立酒田特別支援学校（聴覚障がい教育部19名、知的障がい教育部43名、合計62名）へ9月7日の開校式に合わせ62名分の「裃天、帯セット」の寄贈と開校式典での「酒田ばやし」と「酒田きやり」の演奏を行いました。子供達のきらきら輝く目と素晴らしいリズム感には、大変感銘を受けました。

そして9月3日に行われました記念式典・懇親会では、細谷ガバナーを始め近隣のRCの会長・幹事の方々並びに友好クラブである第2580地区東京武蔵野中央RCから奥様同伴で25名の参加を得て行われました。特に懇親会では、庄内名物の枝豆・むきそば・刺身・米の娘豚など食べて頂き、またアトラクションは3つ全てメンバーが携わっており、大変楽しく満足頂けたものと思います。もちろん友好クラブの方々へのお土産は、今秋収穫の「つや姫」を刈り取り次第送る予定です。



ふるって御参加下さい。お待ちしております。

国際ロータリー第2800地区

ロータリー
公開講座
・新世代フォーラム・
入場無料

New generation forum

開催日時 平成23年

11月5日[土]

開場:13時00分 開演:13時30分

開催場所 山形市民会館
大ホール

特別講演

講師

宗教学者 Religious scholar

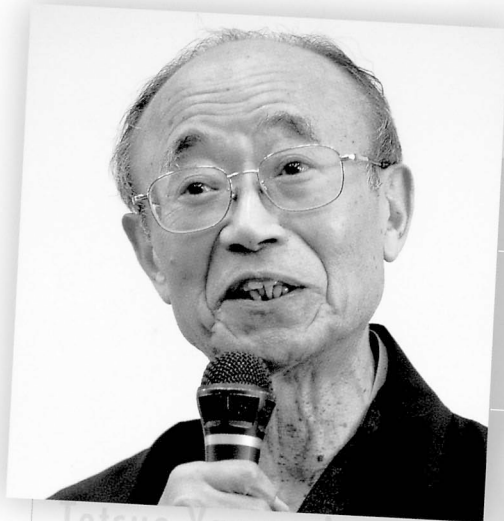
山折 哲雄氏

演題 「震災と日本人」

講演時間 13時30分~15時00分(予定)

震災によって変わっていく教育。
日本人はなぜ冷静沈着だったのか。

- 震災によって子供の教育のあり方は変わるのか、変わるとすればどう変えていくのか。新しい世界を作るために、教育はどうあるべきか。
- 大震災で海外からも称賛された、日本人の冷静、沈着、礼儀正しさ、秩序立った行動、他人への配慮と感謝の気持ちなどは、どこからくるのか、西欧との対比において考える。など日本人の「思いやりの心」「心の大切さ」についてお話しいたします。



Tetsuo Yamaori

山折哲雄プロフィール

1931年生まれ。岩手県出身。東北大学インド哲学科卒業。同大学院文学研究科博士課程修了。東北大学助教授、国立歴史民俗博物館教授、白鳳女子短期大学学長、京都造形芸術大学大学院長、国際日本文化研究センター所長などを歴任。著書に『日本宗教文化の構造と祖型』『仏教とは何か』『神と仏』『臨死の思想』『日本人の靈魂観』『日本人の宗教感覚』『鎮守の森は泣いている』など多数。

プログラム 2



食育子どもミュージカル

「どんでん森は、どっきどき」

山形県立置賜農業高等学校
演劇部

公演時間 15時15分~16時45分

主催：国際ロータリー第2800地区

ガバナー事務所 〒990-0041 山形県山形市緑町1-9-30 緑町会館3F
TEL.023-674-9777 FAX.023-674-9778

後援：山形県/山形市/山形県教育委員会/山形市教育委員会/山形商工会議所/山形県弁護士会
山形県高等学校PTA連合会/山形新聞・山形放送/山形テレビ/テレビユー山形/さくらんぼテレビジョン

ガバナー公式訪問

— 細谷ガバナー行脚 —

2011年 8月8日(月)

河北ロータリークラブ

宇佐美克巳 会長 影澤 昭一 幹事

クラブテーマ

飲みニケーションを作ろう

今回のガバナー公式訪問について、初め緊張した感がありましたが、細谷ガバナーと話をしていくうちに、段々と緊張感がほぐれてきました。細谷ガバナーの気さくな、話かたがとても親近感を覚えた次第です。また、今年度の事業についても、適切なアドバイスをいただき、よりよい事業ができるものと大変喜んでおります。会員の皆さんも

例会行事に親しみをもって望むことができました。細谷ガバナーには、大変お忙しい中、各地のロータリーを回ることでありますが、体には十分気をつけて2800地区のために頑張ってくださいと思います。最後に、今年は東日本大震災もあり大変な年ではありますが、我々ロータリアンの発展が、震災復興につながると思いますので頑張っていきたいと思います。



2011年 8月10日(水)

鶴岡東ロータリークラブ

鈴木 有吾 会長 佐藤 勉 幹事

クラブテーマ

学ぼうロータリーの原点を 広めよう思いやりの心を

8月10日、今年一番の暑さの中、細谷伸夫ガバナー、清野ガバナー補佐、武田公式訪問担当委員の3名が公式訪問されました。例会に先立ち会長・幹事会では当クラブの長所・短所を私共以上に分析され御指導していただきました。引き続き例会の卓話では「思いやりの心」は様々なロータリー活動の原点であるとし、地域社会にも「思いやりの心」を広げよう、とわかりやすく説いていただきました。

またロータリーへの熱き思いも語られ、会員全員夢中に聞き入ってしまいました。

また当日は思いもよらぬサプライズがございまして、当クラブ会員の釣り名人の方が細谷ガバナーの公式訪問に合わせ立派な鯛を釣って来てくませて、昼食でガバナーに御賞味いただきました。粋な計らいと申しますか、これもガバナーのおっしゃる「思いやりの心」ではないかと思っております。目出鯛！目出鯛！



— 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

がんばろう東北！



国際ロータリー第2800地区
酒田中央ロータリークラブ

ネットワーク・フットワーク・チームワーク
25年の歴史を一つ心に



国際ロータリー第2800地区
酒田中央ロータリークラブ

2011年 8月19日(金)

酒田中央ロータリークラブ

日向 信之 会長 下村 宏 幹事

クラブテーマ

ネットワーク・フットワーク・チームワーク
25年の歴史を一つ心に

8月19日、細谷ガバナー・守屋ガバナー補佐から来訪いただき、RI会長のテーマと強調事項そして地区目標についてお話いただきました。

例会前に行われた会長・幹事との懇談会では、クラブ方針と活動計画の助言をいただき、地域のニーズを十分に掘り起こし、単年度で完結しないものは、クラブ協議会を何度も行い、長期に今後の会長に引継ぎをしながら行動する大切さをご指導いただきました。

私の方からは決してデジタルではない、アナログ「フェイスtoフェイス」を大切にする例会のあり方、会員増強に対する考え方、3.11震災支援のあり方などを質問させていただき、ガバナーからは、まさに「思いやりの心を育て、広めよう」のテーマに即した、心深く、見識あふれる言葉でご指導いただきました。

ガバナー、そしてガバナー補佐には心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



2011年 8月22日(月)

東根中央ロータリークラブ

村岡 儀信 会長 武田 和博 幹事

8月22日、東根中央ロータリークラブへの公式訪問が行われました。細谷ガバナー新関ガバナー補佐、浦山副幹事の3名が来訪され、例会訪問に先立ち会長幹事会を行いました。

村岡会長の今年度の方針と当クラブの活動計画に対して貴重な意見交換をさせて頂きました。ロータリーは「親睦と奉仕活動」が大事であり、県外へ友好クラブを作ったり、震災関連では、特に東根市と友好関係の深い東松島市への交流及び奉仕活動をしてはどうかと助言を頂きました。

例会訪問も食事中も和やかに懇談され、いかに当クラブの親睦が深いか納得頂きました。

その後、ロータリーの倫理感並びにロータリーの権利についてわかりやすい講話を頂き、当ク

ラブの会員一同大いにロータリー活動に対して士気が上がりました。

その後、東根ロータリーの齋藤会長と高島幹事と共に、東根市長土田正剛氏のもとへ表敬訪問し、土田市長と細谷ガバナー、新関ガバナー補佐が高校の同級生ということもあり、しばし和やかに歓談され、とても有意義な時間を共有することができ、たいへんうれしく思っていました。誠にありがとうございました。



— 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

I'm Professional.



人と車と地球にやさしい思いやり
運輸局指定民間車検場
立川モーターズ
代表取締役 加藤 武好

LOTAS CLUB

産科・婦人科・内科・神経内科・不妊カウンセリング

すこやかレディースクリニック

休診日/日・祝日・木曜午後 入院設備あり 駐車場あり
鶴岡市東原町19-27
☎0235-22-8418

2011年8月23日(火)

村山ロータリークラブ

佐竹 義弘 会長 金森 哲瑛 幹事

8月23日(火)細谷伸夫ガバナーの公式訪問が行われました。11時より同行の斉藤勝典ガバナー補佐、新藤幸紀地区副幹事と次期会長・幹事も同席しての「会長・幹事会」を行い、当クラブの現状に適切なご指導、ご意見を頂きました。続いての訪問例会での卓話では、地区テーマ「思いやりの心を持って広めよう」の実践には、相手の心を察して行動しなければ、又、奉仕と言うと難しくなってしまうが心配り、思いやり、そしてサービスと思うと理解出来るのではと分かりやすい言葉で説明して頂きました。

又、例会会場入り口に「入りて学び、出でて奉仕せよ」の看板を掲げて例会するクラブは少なく素晴らしいとお誉の言葉も賜りました。会員数は激減しましたがクラブ伝統の高出席率と会員融和のもと、増強を進めてまいります事を報告させて頂きます。



2011年8月25日(木)

立川ロータリークラブ

奥山 輝美 会長 遠藤 仁 幹事

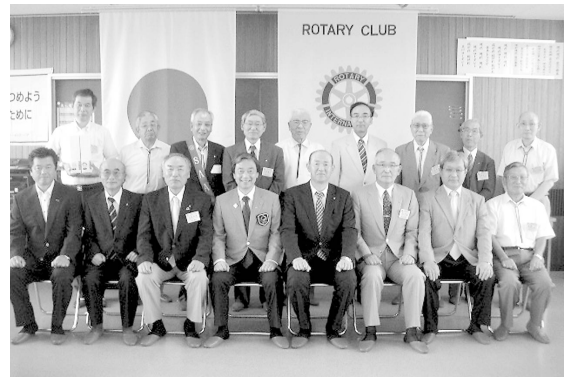
クラブテーマ

和やかなクラブ運営を

去る8月25日(木)暑さ厳しい中、国際ロータリー2800地区細谷伸夫ガバナーの「公式訪問」が第二ブロック清野義勝ガバナー補佐、尾形亨地区幹事の同行により実施されました。

11時からの会長・幹事会では、会員が16名で平均年齢の高い小さなクラブですが、家族例会も多くお互い思いやりの心を大切に、これからも活動するようにとのお話でした。

12時からは例会会場とは別室に原田真樹庄内町長に向いていただき、余目ロータリークラブ会長・副幹事も同席して表敬訪問することが出来ました。又、例会にもビジターとして出席していただき、RIテーマ、地区目標について、ガバナーの思いを力強く伝えていただきました。大変有意義な公式訪問になりました事を心から感謝申し上げます。



— 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —



地に育まれて103年
これからも丹精込めて皆さまのもとへ
つけもの処 **本長**
本店／鶴岡市大山一丁目7-7
TEL. 0235(33)2023 FAX 0235(33)0878
鶴岡駅前店本長商店／鶴岡市末広町6-5
TEL. 0235(22)0616 FAX 0235(22)6597

株式会社ホーム沢井薬品
代表取締役 **澤井真人**
山形県東田川郡庄内町余目字梵天塚9番地
電話0234(42)2339

2011年 8月30日(火)

最上ロータリークラブ

佐藤満寿美 会長 阿部 信行 幹事

クラブテーマ

団結とおもいやりの心

8月30日(火)細谷ガバナー公式訪問がありました。

クラブ協議会では各委員会の今年度の活動計画と現状報告に対して細谷ガバナーより講評を頂きました。

新しい年度を迎えるにあたり細谷ガバナーは卓話を重点項目のひとつとして挙げておられます。

最上ロータリークラブとしても例会での卓話を重点にして行きたいと思っております。

その後の通常例会では細谷ガバナーより最上RCにおほめの言葉を頂き会員一同喜びとともに更にクラブ運営に若さと熱意で取り組んで行きたいと思っております。

ロータリー綱領の(奉仕の理想)目的を具体的に表現し会員が手軽に笑顔で拍手の中に寄付出来るように仕向けこれを奉仕の精神を担う仕事の一部に充当し社会に寄与するため努力したいと思っております。



2011年 8月31日(水)

村山ローズロータリークラブ

笹原 恭治 会長 菊地 正悦 幹事

クラブテーマ

会員増強と退会防止に向けて 会員と一緒に努力する

8月31日(水)に細谷ガバナーは、尾形地区幹事、斎藤ガバナー補佐とともに、村山ローズロータリーに公式訪問に訪れました。

11時より、会長・幹事・会長エレクト・副幹事とともに、思いやりの心を大切にということで、具体的に指摘されました。

また、12時30分からの例会では、女性会員が5

名もいるということで、例会の雰囲気が違って、非常に穏やかで、うらやましいと言っておられました。

最後には、お酒の交換ということで、村山徳内まつりにかけた、『徳内』のお酒とガバナーが持ってきてくれた似顔絵入りのお酒と交換し、花束贈呈を宇野副幹事よりしていただきました。

最後まで、穏やかな雰囲気でガバナー公式訪問を終わりました。



— 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

私たちは美味しさと共に安心を造り続けます

カステラ&どら焼き



Tanbaya

有限会社

たんばや製菓

東田川郡庄内町狩川字雁ヶ原151

☎(0234)56-3860 FAX(0234)56-3467

http://www.y-tanbaya.co.jp

道路整備をとおして地域環境に貢献する



株式会社

ケーアイロードメンティナンス

代表取締役 川井 市夫

本社 山形県東田川郡庄内町大野字大塚1-1

TEL(0234)42-2398 FAX(0234)42-2397

E-mail:kroad@pluto.plala.or.jp

秋田営業所 秋田県秋田市土崎港中央7-3-1

TEL(018)846-9869 FAX(018)846-9860

仙台営業所 宮城県仙台市泉区南中山4-10-21

TEL(022)376-8766 FAX(022)376-8767



2011年 9月1日(木)

新庄ロータリークラブ

佐藤 浩治 会長 近藤 新一 幹事

クラブテーマ

博愛をもって絆を深めよう

9月1日、細谷ガバナー、齊藤ガバナー補佐を迎え会長・幹事会、引き続き公式訪問例会が開催されました。

- ロータリーの思想・活動目的は、ロータリーの歴史の原点を学ぶことで明確となります。
- 地域を代表する職業・地位の会員皆様が先頭となり、元気で明るいまちづくりのきっかけとなるロータリー活動を行ってください。
- 市民参加型の活動は、ロータリーが認識され、

理解が深まることで会員増加にも結びつきます。
○例会の1時間は、ロータリーのために頭を切り換え、充実した例会を実施することでクラブは活性化します。
○クラブ協議会と別にクラブフォーラムを開催(年4回)し問題点を解決してください。(抜粋)
ガバナーは、ロータリークラブへの熱い思いを具体的にかつユーモアを交え分かりやすくご講和いただき、今後の活動の指標を与えてくださいました。

最後になりますが、細谷ガバナー、齊藤ガバナー補佐のご健勝をお祈りしまして報告といたします。



2011年 9月5日(月)

米沢おしょうしなロータリークラブ

安孫子正彦 会長 伊東 敏之 幹事

9月5日(月)細谷伸夫ガバナーと黒澤巖第6ブロックガバナー補佐をお迎えし、公式訪問例会がありました。

細谷ガバナーより最初おしょうしなRCでの長所・短所をお聞きになり、ご指導いただきました。

我がクラブの長所を安孫子会長がお話し、それについて細谷ガバナーより長所部分での仲が良いだけではあまり良くない、もっと思いやりの心(もっと活動を)と指摘され考えさせられました。

ロータリー五大奉仕についてもお話になりました。奉仕活動についてご指導いただきました。

奉仕とはクラブでしなくてはではなく地域全体の声を聞いて(ニーズ)何が一番必要とされているかを考えクラブとして思考・工程をたて実施して

いくことが大事とご指導いただきました。

これを踏まえ我がクラブでも今までの事を見直しましてクラブ活動をより良くしていけるように努力していきたい、努めて行きたいと思いました。

ロータリーの為に何が出来るかと言う視点で思いやりの心、経済的な問題、社会のニーズ、この趣旨をよく理解し、計画を立て、行動に移して行くことがロータリー広報活動、会員増強につながっていくことだと思いました。会員全員で話し合い活動して行きます。



— ガバナー公式訪問にご協力ありがとうございました —

- | | | | |
|------|---------------|------|--------------|
| 7/5 | 鶴岡ロータリークラブ | 7/27 | 酒田湊ロータリークラブ |
| 7/11 | 鶴岡西ロータリークラブ | 7/28 | 酒田東ロータリークラブ |
| 7/13 | 酒田ロータリークラブ | 8/8 | 河北ロータリークラブ |
| 7/19 | 酒田スワンロータリークラブ | 8/9 | 余目ロータリークラブ |
| 7/22 | 山形東ロータリークラブ | 8/10 | 鶴岡東ロータリークラブ |
| 7/26 | 遊佐ロータリークラブ | 8/19 | 酒田中央ロータリークラブ |

2011年 9月7日(水)

尾花沢ロータリークラブ

本間 正 会長 笹原正一郎 幹事

尾花沢中央ロータリークラブ

高橋 龍二 会長 高橋 孝 幹事

クラブテーマ

**思いやりの心を育て広めよう
ロータリーを学び 地域との絆を**

去る9月7日(水)、細谷伸夫ガバナーの快諾を得て、細谷ガバナー・庄司副幹事・齋藤第三ブロックガバナー補佐をお迎えして尾花沢と尾花沢中央の両クラブ合同にて初めて実施しました。

両クラブとも会員減少を問題点として挙げましたが、我クラブの高橋会長が提唱する「身の丈にあった活動」「楽しい例会」を心がけたい旨を申し上げました。

それに対して細谷ガバナーは「自分たちの地域に対してもっと積極的にロータリー活動を発信すべきである」との指摘をされました。また、会員が少ないクラブは「各委員会がバラバラに目標を立てるのではなく、単年度の活動指針を一つに絞り、それに向かって各委員会が動くべきである」との指導をいただきました。

尾花沢中央は今年10月2日(日)に創立20周年式典を控えており、スポンサークラブである尾花沢クラブの本間会長はじめ親クラブメンバーの全面的な協力を仰ぎ、一つの節目と捉えつつ一致協力して、前記の「単年度の活動指針」と位置づけ成功させたいと考えています。



2011年 9月8日(木)

鶴岡南ロータリークラブ

佐藤 與藏 会長 富樫 充正 幹事

クラブテーマ

**「共生」 家族 地域
ロータリーの絆を大切に**

9月8日(木)細谷ガバナー、清野ガバナー補佐、浦山地区副幹事をお迎えし、公式訪問が行われました。例会に先立って会長・幹事会では鶴岡南クラブは24名の会員で今年度のスタートになったこと、クラブは小粒でも会員間のコミュニケーションのとれるクラブをめざしていることを説明し、ガバナー

よりクラブの課題について質問があり具体的なご助言をしていただきました。

例会ではロゴマークの意義などロータリーについてお話がありました。また冒頭に細谷ガバナーと会長の似顔絵のラベルが貼ってある日本酒をいただき会場の雰囲気が和らぎました。22日の夜に行われる親睦家族例会、山形風いも煮・庄内風いも煮例会で早速乾杯の酒にと思えます。お土産にお贈りしたただち豆はいかがでしたか。



— ガバナー公式訪問にご協力ありがとうございました —

- 8 / 22 : 東根中央ロータリークラブ
- 8 / 23 : 村山ロータリークラブ
- 8 / 25 : 立川ロータリークラブ
- 8 / 30 : 最上ロータリークラブ
- 8 / 31 : 村山ローズロータリークラブ
- 9 / 1 : 新庄ロータリークラブ

- 9 / 5 : 米沢おしょうしなロータリークラブ
- 9 / 7 : 尾花沢・尾花沢中央ロータリークラブ
- 9 / 8 : 鶴岡南ロータリークラブ

**今後の訪問クラブの皆様
よろしくお願ひ致します**

第1回東日本大震災復興支援委員会 — 報告 —



委員長
塚原 初男

8月20日、細谷伸夫ガバナー、尾形亨幹事をはじめ、委員9名中7名、計11名の関係者が出席し、当委員会の役割、前年度の経過、直面する課題、今後の取り組み方針等について、忌憚の無い意見が交換された。

1. 役割

当委員会の役割は、ロータリーとして可能な最善の東日本大震災復興支援を行なうために、被災地、特にR. I. 2520地区（岩手・宮城両県）及びR. I. 2530地区（福島県）の被災状況を早期に調査し、すみやかに企画、支援、募金活動に取り組むために立ち上げられたことが、細谷ガバナーから紹介された（地区協議会資料参照）。

2. 経過

前年度、大震災発生から約1箇月後によく開催可能となって開催された地区危機管理委員会で、復興支援のための新委員会の設立が必要との結論が得られ、今年度、細谷ガバナーによって当委員会が新設されたこと。前年度ガバナー会への募金活動金額482万6,250円と、これに地区2特別会計からの緊急繰り出し金300万円、併せて合計782万6,250円の義援金は、前年度ガバナー会の主催する被災地区見舞金プログラム、被災遺児のための教育環境改善プログラム、及び5 for 1プログラムの3つの支援プログラムに充てられる予定とされていること。ただし、この義援金の1部は被災地区見舞金として使用済みであるが、残金は地区の要望に応じて何時でも自由に地区への返戻が可能となっていること。当地区からの物資（流）支援については、台中からの支援物資（生鮮キャベツ4.2トン）を自衛

隊ヘリコプターで被災地に運搬世話、当地区購入の布団50組と英国からの無償支援物資（ウォーターサバイバルボックス）100ケースを2520地区へ運搬、DDF（地区財団活動資金）活用で10万6千ドル相当の物資（放射能検知器90機ほか）を2530地区に支援したことが、塚原委員長（直前ガバナー）より紹介された。

3. 課題

当委員会の課題にはクラブ向けの推奨課題と地区実行課題があること、その内容には被災地向けの細谷年度ガバナー会方針（検討中）への対応、前（塚原）年度ガバナー会プログラムへの対応、及び当地区（山形県）内への一時避難者（約1万人・山形新聞8/13）向けの対応があるなど課題整理が行なわれた。

4. 方針

ロータリーとして可能な最善の支援策を調査するため、当委員会の代表者が、被災地区2地区3県のガバナーまたは直前ガバナーを近日中に訪問する予定。

5. その他

当委員会の活動予算額は50万円（地区協議会）、支援金予算額は、1人5千円×地区会員数1,650人＝825万円＋地区特別会計180万円＋前年度ガバナー会義援金返戻額（今後決定予定）＝1,005万円＋アルファ前後と見積もられることが紹介された。



第1回諮問委員会

9月3日(土) 12:30~14:15
(於) ホテルキャッスル

■諮問事項

- (1) 2010~2011年度
国際ロータリー第2800地区決算報告の件
- (2) 地区内・旅費規定、弔忌規定に関する件

その後、指名委員会が行われました。



ポール・ハリス 来日記念植樹月桂樹の 4世月桂樹の紹介

山形北ロータリークラブ

薬師公園に山形北RC創立20周年記念のモニュメントがありますが、その隣に昨年植樹した月桂樹の紹介をします。

昭和10年2月9日、ロータリーの創立者ポール・ハリスが夫人と共に当時のRI会長ボブ・ヒル夫妻と来日した。マニラで開かれる第5回太平洋地域大会に向かう途中の、滞在わずか1日の忙しい寄港であったが、東京ロータリー訪問時、帝国ホテルで月桂樹の記念植樹を行った。

しかしその後、手入れされずに病虫害に侵されて枯死寸前になっていた。昭和42年帝国ホテルの改築に伴い、移動しようとしたが無理なため、矢野一郎氏(東京RC)によって枝葉を切って300本の挿し木を行い、ほとんどが

枯れてしまったけれど7本(2世)が奇跡的に活着した。それらは北の丸公園に移植し成長している。

桐生RCは創立35周年記念事業としてスポンサークラブの東京より月桂樹の一枝を頂いて植樹する。(3世)

桐生西RCは創立30周年記念事業として桐生RCより月桂樹の新芽を頂き挿し木をする。(4世)

4世の月桂樹が数本活着した中の1本を山形北RCが頂いてきて、アメリカのボルダ・ヴァレーRCとの姉妹RC締結10周年記念事業として平成22年4月20日、薬師公園に植樹した。ロータリーの創立者ポール・ハリスの遺徳を偲び、平和と幸福のシンボルとして末長く大切に育てていきたいとおもっています。





ハイライトよねやま

1 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は前年同期と比べて8.1%、減、約2,400万円の減少となりました。普通寄付金が4.1%減、特別寄付金が15.5%減と、東日本大震災の影響もありますが、会員数が9万人を割り、寄付金の減少になかなか歯止めがかからない状況となっています。

10月は米山月間です。昨年度から税制優遇の対象が普通寄付金にも適用可能となり、寄付のメリットが増えています(詳細は『豆辞典』p11をご覧ください)。また、クラブ米山奨学委員長のための資料、『クラブ米山記念奨学委員長の手引き(寄付金マニュアル付)』の2011年度版もご紹介します。事業理解の推進のもと、さらなる寄付への呼びかけをよろしくようお願い申し上げます。

2 理事会・評議員会開催報告

2011年度第1回の評議員会および2011年度第1回・第2回の理事会が、それぞれ8月30日(火)、メルパルク東京(東京都港区)にて開催されました。

午前の評議員会には、全国から39名の評議員が出席し、常務理事および監事など10名が列席しました。互選によって、議長には大木勲評議員(第2820地区ガバナー)が選出されました。

午後の理事会は、新旧の理事38名と監事が出席。2010年度までの理事による第1回理事会と、2011年度からの理事による第2回理事会が開催されました。

【評議員会の主な決議】

- ・定款の変更の案の承認：公益財団法人に移行後の定款案を審議し、原案通り承認した。
- ・公益認定申請書類案の承認：公益認定に際し、内閣府に提出する申請書類の内容について審議し、原案通り承認した。
- ・2010年度事業報告・決算報告の承認：それぞれ原案通り承認



評議員会のようす

【第1回理事会における主な決議】

- ・定款の変更の案の承認：(上記評議員会決議に同じ)
- ・公益認定申請書類案の承認：(上記評議員会決議に同じ)
- ・2011年度選考委員会委員の選任：原案通り6名を選任
- ・2010年度事業報告・決算報告の承認：それぞれ原案通り承認

【第2回理事会における決議】

- ・2011年度役員の選任：役員候補者指名委員会を代表して、渡辺好政委員長から答申された以下の役員候補者を承認

理事長：板橋 敏雄氏(2550)

副理事長：平山 金吾氏(2790 新任)・近藤雅臣氏(2660 新任)

常務理事：高木貞一郎氏(2840)・大須賀洋氏(2590 新任)・
三井 章義氏(2600)・栗林英雄氏(2740 新任)

- ・任期満了の理事に対する感謝

理事終了後は、板橋敏雄理事長より、退任理事および2010-11年度達成クラブ(寄付金1,000万円ごとに表彰)に対して感謝状が贈呈されたほか、米山記念奨学事業に関する活発な意見交換が行われました。



渡辺好政元RI理事

3 まもなく米山の資料が全クラブへ届きます！

今年も米山月間【10月】用資料を全ロータリークラブへお届けします（9月16日発送完了）。
クラブ会長およびクラブ米山奨学委員長は必ずお目通しください。

※理事、ガバナー、評議員、専門委員、地区米山奨学委員長・委員の皆さまにもお送りします。

お送りする資料（豆辞典以外は基本的に1部ずつです）

- ・ **豆辞典** ※**豆辞典は、全会員に配布してください**
（プレゼンテーション用パワーポイントは、地区米山奨学委員長・ガバナー事務所へメールでお送りしますが、当会ホームページからもダウンロードできます。お気軽にお問い合わせください）
- ・ **クラブ米山記念奨学委員長の手引き（委員長用）**
- ・ **寄付金マニュアル（クラブ事務局用）**
- ・ **2010-11年度事業報告書**
- ・ **2010-11年度事業報告書（統計・資料編）**
- ・ **2010年度決算報告（クラブ会長・委員長各1部）**



文庫通信 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ロータリー文庫は、日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など2万3千点を収集、整備し、皆様のご利用に備えております。
閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務局にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

288号 2011年8月 ガバナー月信と新着文献より

書名	著者／出版社	発行年	ページ
『現代社会とロータリー』―クラブと会員はどうあるべきか	上野 操 D. 2580月信	2011	1P
ロータリーの綱領について	川野正久 D. 2590月信	2011	2P
『親睦と奉仕の調和』ロータリー思想の原点	織田吉郎 D. 2790月信	2011	1P
『利己と利他の調和』の哲学―『東洋の実業倫理』	亀井義弘 D. 2670月信	2011	2P
自他の関係と奉仕	桑月 心 D. 2630月信	2011	1P
地域に合った、オリジナルで独創的な活動をしよう『親睦活動月間を考える』	崎山武夫 D. 2610月信	2011	1P
わかりやすいロータリー 改訂第4版	― D. 2650	2011	70P
奉仕の原則と保全の法則（1929年出版）	アーサーF シェルドン著 田中毅訳	2011	103P

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

ポールハリスフェロー



阿部 純次君
所属クラブ：鶴岡RC
職業分類：建築材料販売



越智 茂昭君
所属クラブ：鶴岡RC
職業分類：自衛隊(海上)



吉野 隆一君
所属クラブ：鶴岡RC
職業分類：菓子製造



マルチプル(1)
真島 吉也君
所属クラブ：鶴岡RC
職業分類：外科医



マルチプル(1)
丸山 隆志君
所属クラブ：鶴岡RC
職業分類：建築設計

新入会員の紹介



橋本 至君
所属クラブ：鶴岡RC
入会日：2011.8.2
職業分類：電気工事



吉田 勉君
所属クラブ：山形北RC
入会日：2011.7.21
職業分類：リース業



森谷 和則君
所属クラブ：山形北RC
入会日：2011.8.18
職業分類：税理士

ガバナー事務局員が
変わりました
よろしくお祈いします

えん どころ 遠藤 麻生
こ どころ 後藤 円

記載もれがありましたら、ガバナー事務所までお知らせ下さい。

毎月28日、次号の『ロータリーの友』の紹介を
『ロータリージャパン www.rotary.or.jp』に掲載します。
また、投稿規程なども同ホームページに掲載しています。

(ロータリーの友2800地区代表委員 伊藤義彦)

国際ロータリー第2800地区

ガバナーエレクト事務所開設

住 所：〒992-0472
南陽市宮内194-3
電 話：0238-49-7742 FAX：0238-49-7762
E-mail：wadaoffice2800@snow.ocn.ne.jp
事務局員 門間 和子

ガバナーエレクト 和田 廣
次年度地区幹事 菊地 泰雄
次年度資金委員長 片平 弘

クラブ会員数／出席率

ブロック	No.	クラブ名	2011.7.1 会員数	内女性 会員数	2011.8.31 会員数	内女性 会員数	年初からの増減数		8月 出席率	年初からの 平均出席率
							増	減		
第1ブロック	1	酒田	38	3	38	3			92.00	87.79
	2	酒田東	32	3	34	3	2		87.10	89.67
	3	遊佐	11	0	11	0			97.72	89.79
	4	酒田中央	38	0	38	0			85.59	86.35
	5	酒田スワン	17	6	16	5		1	100.00	100.00
	6	酒田湊	17	2	17	2			94.12	95.59
第2ブロック	7	鶴岡	37	5	38	5	1		81.58	84.04
	8	鶴岡西	33	4	33	4			93.18	92.71
	9	余目	26	0	26	0			79.84	89.92
	10	立川	16	0	16	0			85.41	84.89
	11	鶴岡東	36	1	36	1			80.54	80.77
	12	鶴岡南	24	4	24	4			76.39	77.26
第3ブロック	13	天童	42	1	42	1	1	1	92.82	89.56
	14	東根	36	0	38	0	2		78.06	82.09
	15	天童東	48	0	48	0			85.00	78.50
	16	天童西	20	0	20	0			95.00	96.67
	17	東根中央	37	1	37	1			87.75	86.88
	18	村山	14	0	13	0		1	98.07	98.14
	19	新庄	19	2	20	2	1		88.75	87.37
	20	尾花沢	18	0	18	0			84.70	84.02
	21	最上	20	1	20	1			63.16	69.74
	22	尾花沢中央	16	0	16	0			90.63	92.19
	23	村山ローズ	21	5	21	5			70.00	69.90
	24	新庄あじさい	20	0	20	0			92.00	91.84
第4ブロック	25	寒河江	49	0	50	0	1		89.94	88.57
	26	大江	20	1	20	1			96.10	97.43
	27	河北	30	0	31	0	1		77.90	83.60
	28	寒河江さくらんぼ	34	2	34	2			88.20	90.32
	29	西川月山	16	1	16	1			84.38	85.16
第5ブロック	30	山形	86	0	91	0	5		96.82	97.44
	31	山形北	70	0	72	0	2		99.18	99.18
	32	山辺	28	0	27	0		1	97.17	96.74
	33	山形南	53	1	54	2	1		99.43	99.46
	34	中山	15	0	15	0			77.33	78.67
	35	山形西	99	0	99	0			87.60	87.96
	36	上山	11	0	11	0			90.90	92.04
	37	山形東	38	0	38	0			95.07	95.40
	38	山形中央	36	4	36	4			88.24	84.70
	39	山形イブニング	30	0	30	0			75.00	78.88
	第6ブロック	40	米沢	43	6	46	6	3		93.48
41		米沢上杉	45	2	47	2	2		97.87	98.41
42		高畠	48	3	48	3			78.13	79.43
43		米沢中央	36	4	36	4			100.00	99.31
44		米沢おしょうしな	28	1	28	1			91.08	91.38
45		川西ダリア	9	0	10	0	1		20.08	48.79
46		長井	34	1	31	1			92.64	93.75
47		南陽	20	4	20	4			88.30	89.15
48		白鷹	17	0	17	0			100.00	98.54
49		小国	16	0	16	0			85.31	85.63
50		南陽東	42	0	43	0	1		76.09	74.14
51		長井中央	20	0	22	0	2		93.00	94.63
52		南陽臨雲	30	1	30	1			73.30	68.32
合 計			1639	69	1658	69	26	4	86.77	87.58

日曜日	地区行事
10/1 土	ロータリー情報研修セミナー(山形市ビッグウイング)
2 日	尾花沢中央RC20周年記念式典
3 月	【南陽臨雲】
4 火	
5 水	【西川月山】
6 木	
7 金	
8 土	第6ブロックI.M. (米沢おしょうしなRC 会場・米沢市伝国の杜・上杉城史苑)
9 日	
10 月	体育の日
11 火	【米沢上杉】
12 水	
13 木	
14 金	【天童】
15 土	
16 日	
17 月	
18 火	【南陽東】
19 水	
20 木	【高畠】
21 金	
22 土	第3ブロックI.M.(天童東RC 会場天童ホテル)
23 日	
24 月	
25 火	【山形中央】
26 水	【小国】
27 木	【川西ダリア】
28 金	
29 土	
30 日	
31 月	【天童西】
11/1 火	【長井】
2 水	【米沢中央】
3 木	文化の日
4 金	
5 土	米沢中央RC創立25周年記念例会／ 新世代フォーラム(山形市民会館)
6 日	
7 月	
8 火	【山形南】
9 水	【長井中央】
10 木	

GOVERNOR'S Monthly Letter

10 2011.October 月の地区スケジュール

山

形

探

訪





■山形北ロータリークラブ創立20周年記念事業

「和」

- ・ 作 者：長谷川 恵 久
- ・ 場 所：薬師公園 池のほとり
- ・ 設置年度：昭和63年4月5日

山形ロータリー寄贈

山形市内7RC寄贈の
モニュメントを順次紹介いたします。

月信9月号 掲載分カレンダーの日程に
変更がありました。
第3ブロックI.M.(天童東RC 会場天童ホテル)
10/1 → 10/22



国際ロータリー第2800地区
2011-2012年度ガバナー

細谷 伸夫

ガバナー事務所

〒990-0041 山形県山形市緑町1-9-30 緑町会館3F
TEL.023-674-9777 FAX.023-674-9778

【今回の表紙】

山寺芭蕉記念館 観宝亭より
立石寺を望む

[写真撮影] 松村スタジオ